

キャリアに関するアンケート調査報告

島根県理学療法士会
キャリア支援部

目的

- 島根県理学療法士会会員のキャリア支援に対する認識の実態を調査し今後のキャリア支援部の活動方針を検討するため。
- 来年度の島根県理学療法士学会にて会員、他の部員、管理職向けに県内の動向を報告するため。
- 「働きやすい」「学びやすい」体制作り役立てるため。

方法

- 対象

島根県理学療法士会 全会員

- 期間

2022年2月17日～2022年3月11日

- 方法

Google formを使用したWebアンケート

方法

- アンケート質問項目

1. 基本情報

年齢、性別、所属施設、経験年数

認定・専門理学療法士取得の有無、雇用形態、職位

2. キャリア形成への考えについて

① キャリア形成で大切にしていること。

② キャリア形成において不安、心配に感じていること。

方法

- アンケート質問項目

3. キャリア支援への考えについて

- ①満足度：職場の設備、職場での人間関係、職場の福利厚生
家族の理解、県士会からの情報発信
- ②県士会や職能団体に求めるキャリア支援への希望について

4. 今後のキャリアについて

今後の人生で挑戦したいこと

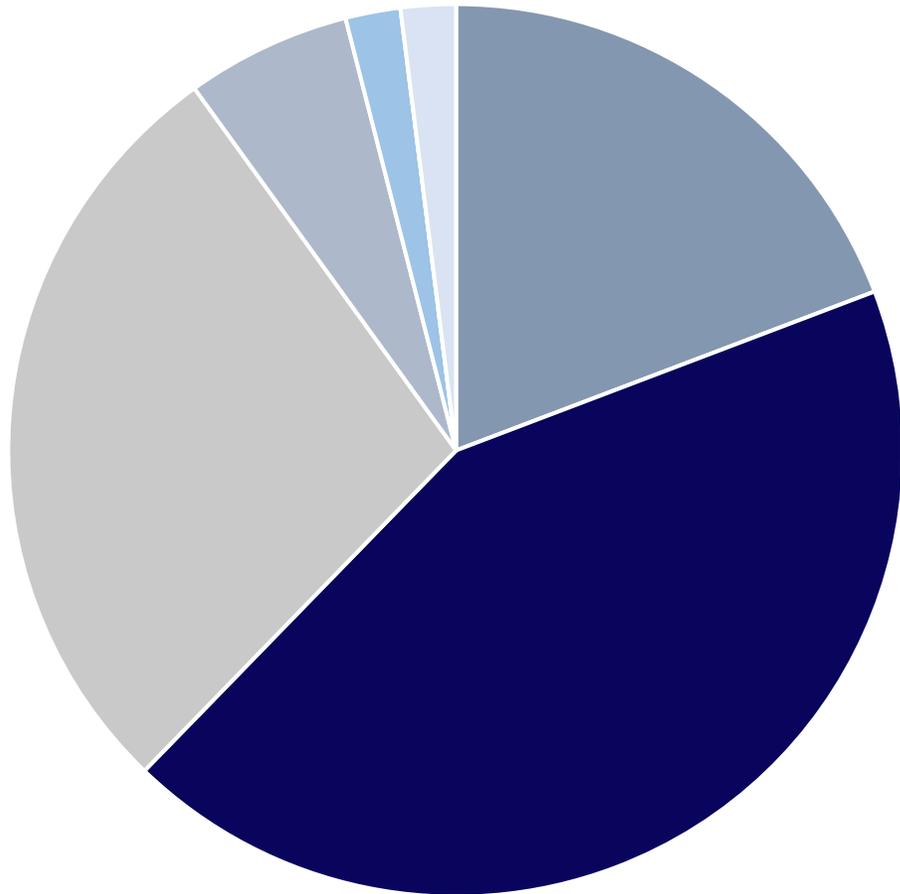
結果

- 総回答数(回答率)

151件 (20.2%)

結果

1.基本情報 年齢



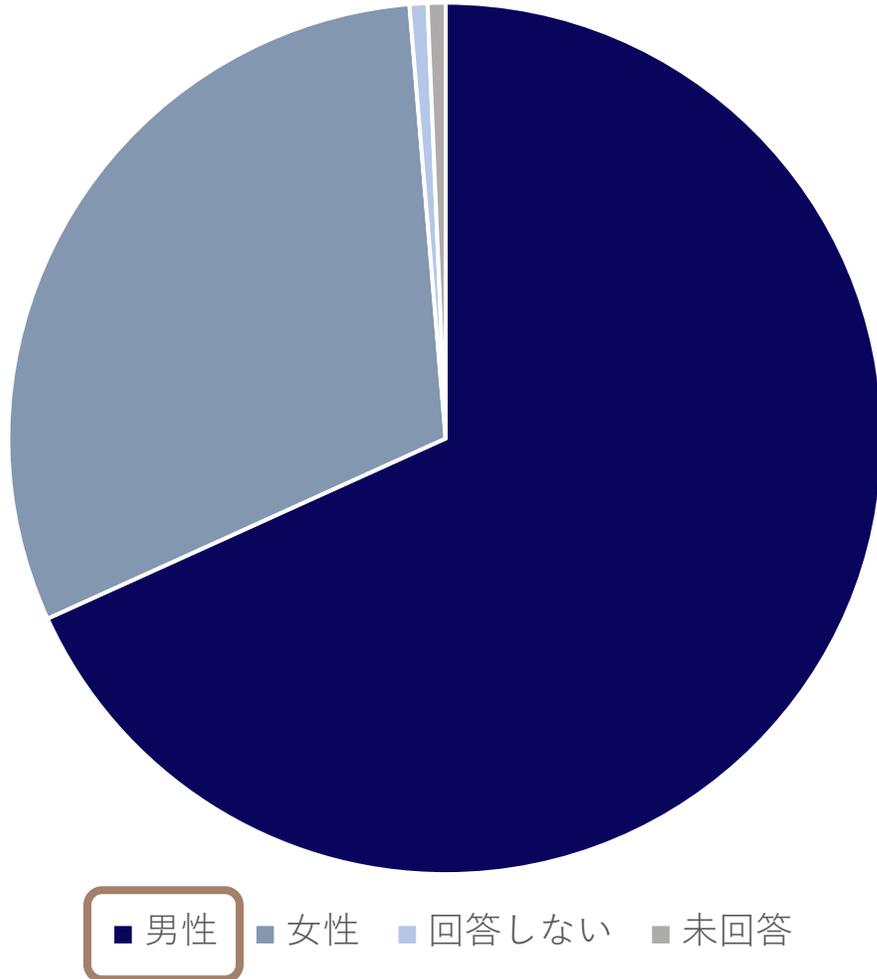
■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代以上 ■ 未回答

回答数

20代	29
30代	65
40代	42
50代	9
60代	3
70代以上	0
未回答	3

結果

1.基本情報 性別

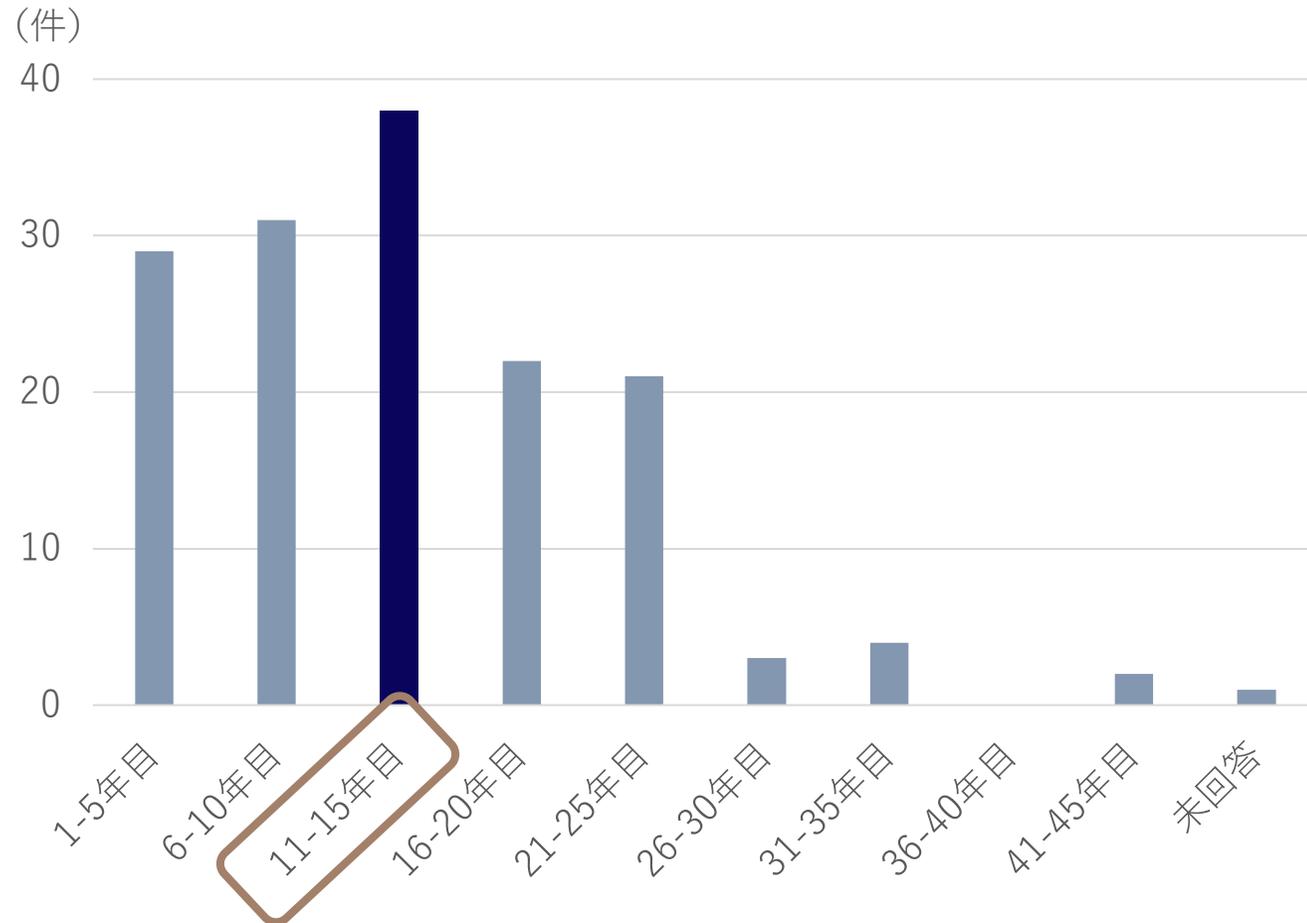


回答数

男性	103
女性	46
回答しない	1
未回答	1

結果

1.基本情報 経験年数

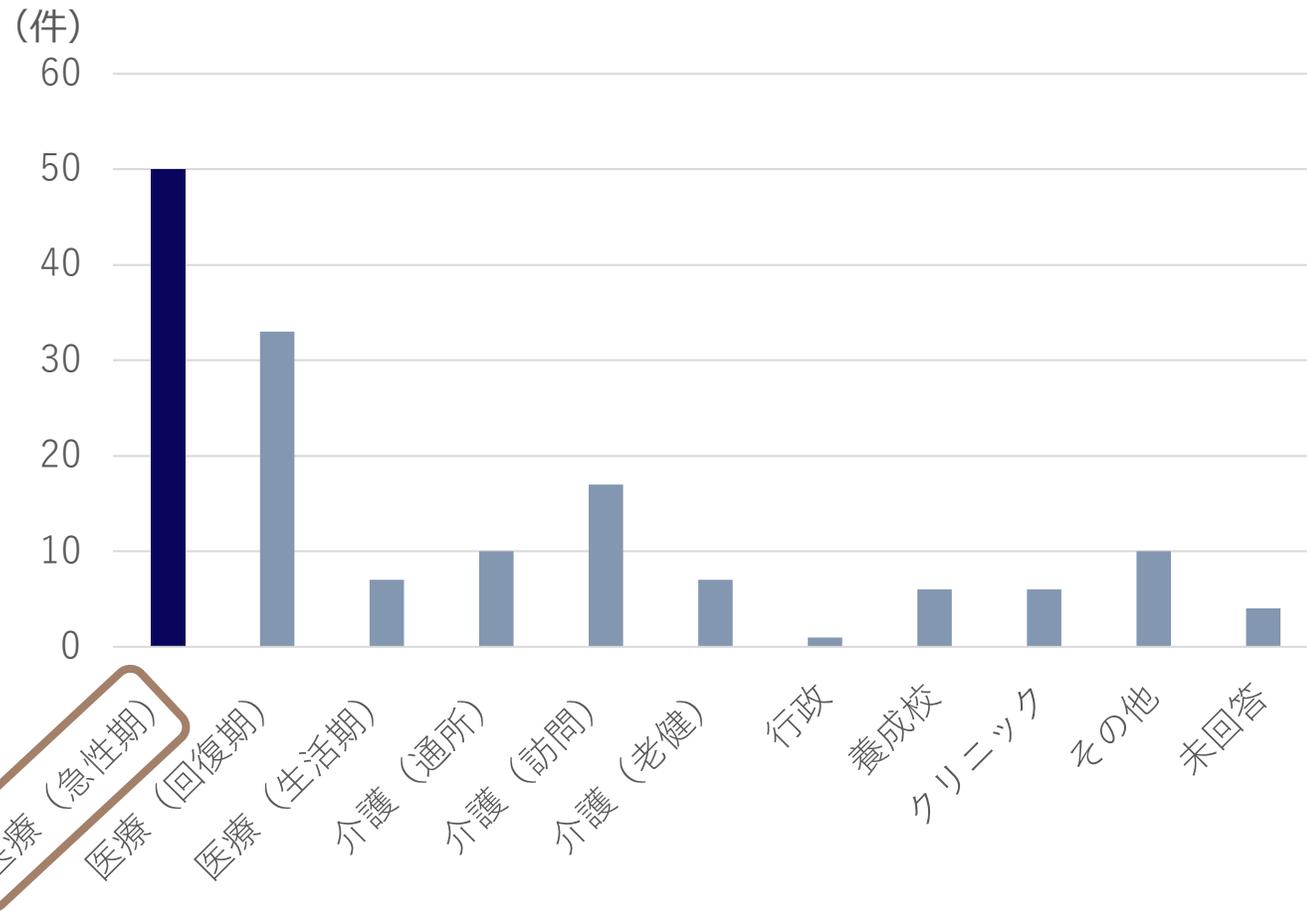


回答数

1-5年目	29
6-10年目	31
11-15年目	38
16-20年目	22
21-25年目	21
26-30年目	3
31-35年目	4
36-40年目	0
41-45年目	2
未回答	1

結果

1. 基本情報 所属施設

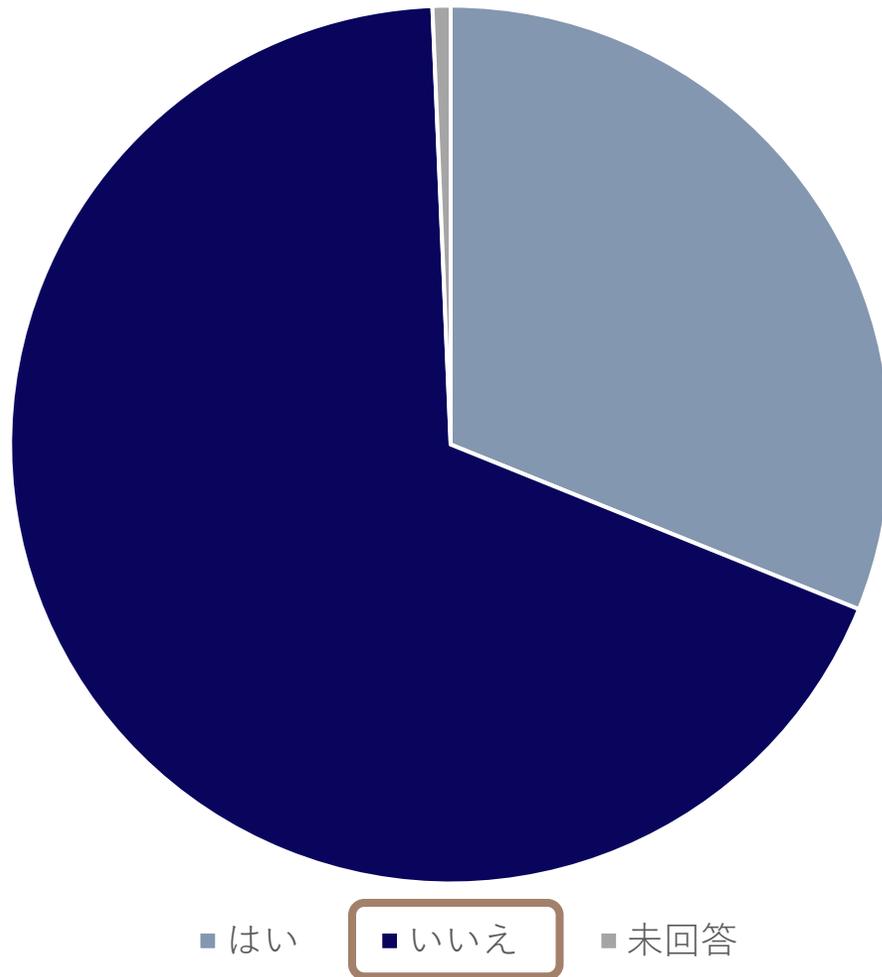


回答数

医療（急性期）	50
医療（回復期）	33
医療（生活期）	7
介護（通所）	10
介護（訪問）	17
介護（老健）	7
行政	1
養成校	6
クリニック	6
その他	10
未回答	4

結果

1.基本情報 認定理学療法士、専門理学療法士取得の有無

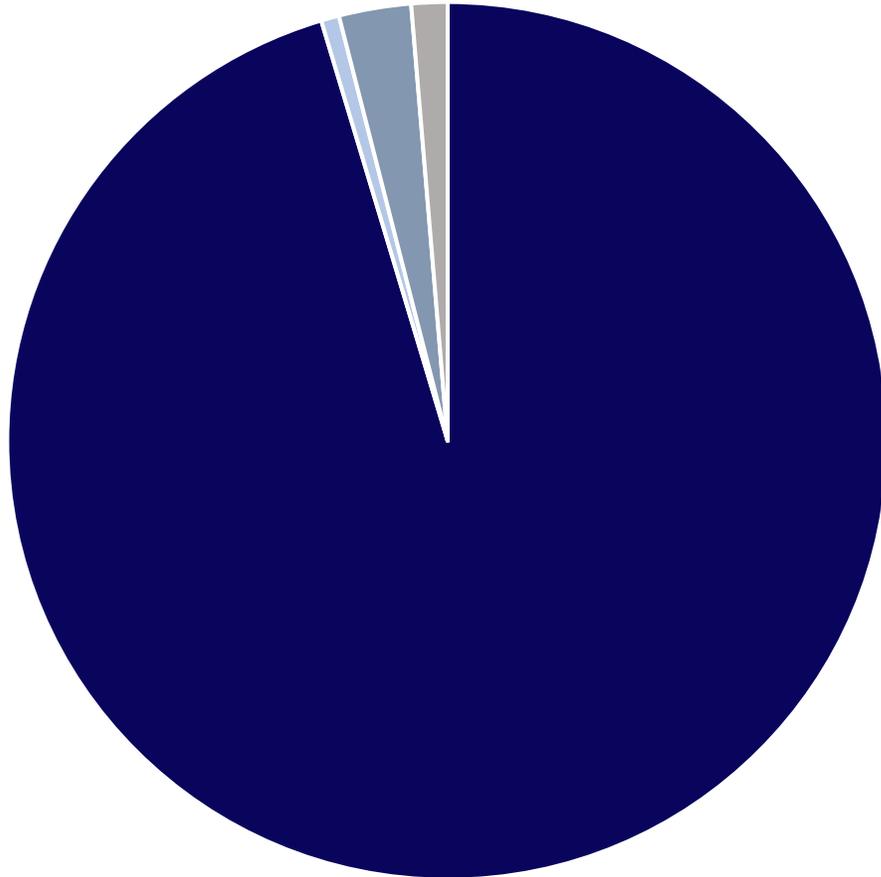


回答数

はい	47
いいえ	103
未回答	1

結果

1.基本情報 雇用形態



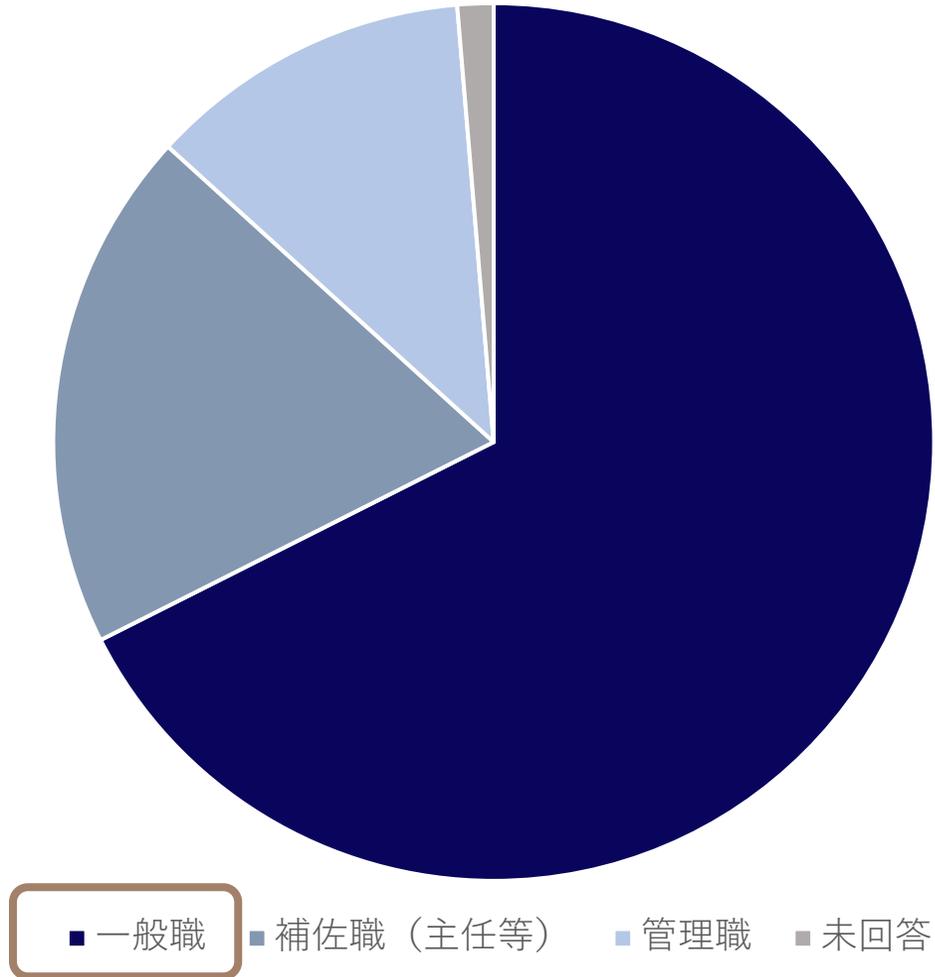
■ 正規職員 ■ 契約職員 ■ パートタイム ■ 未回答

回答数

正規職員	144
契約職員	1
パートタイム	4
未回答	2

結果

1.基本情報 職位

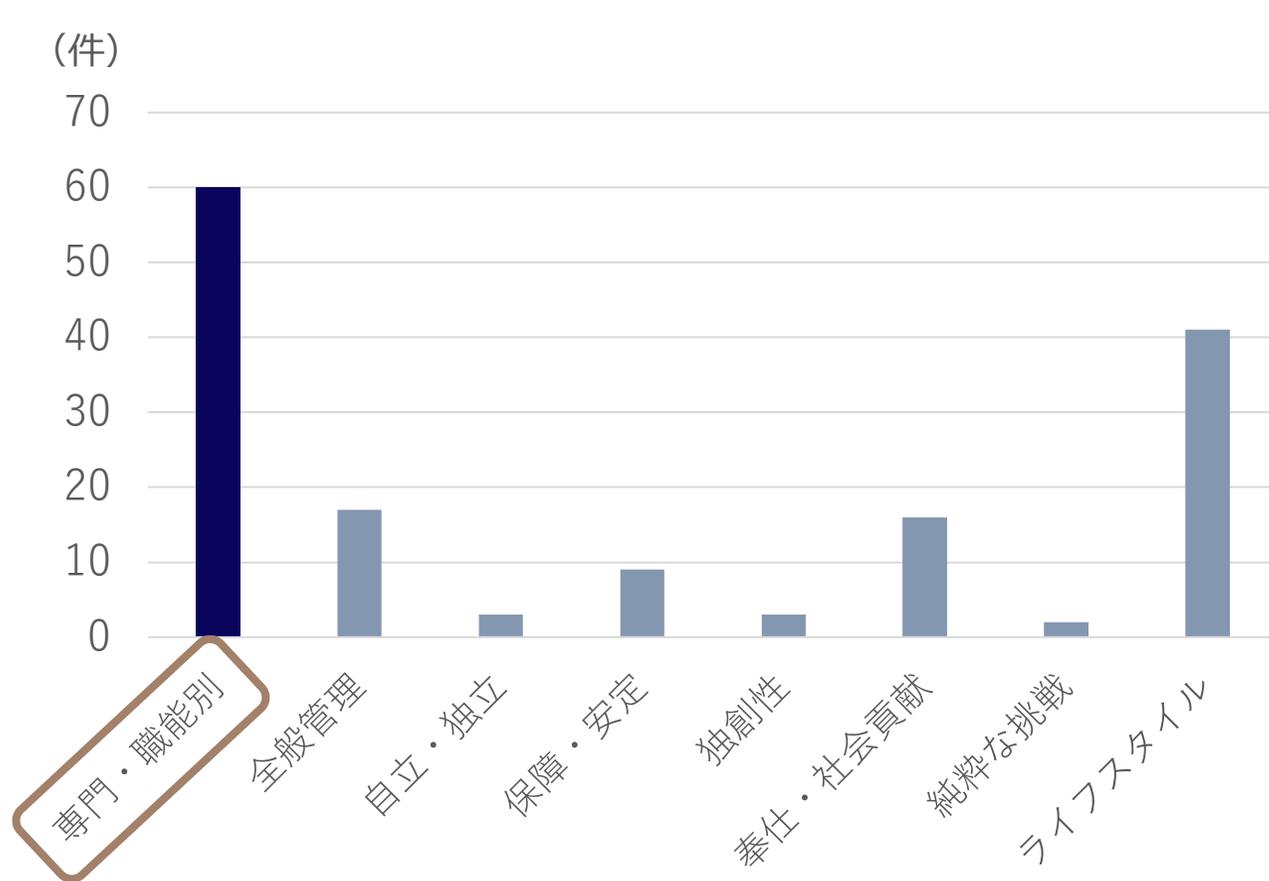


回答数

一般職	102
補佐職 (主任等)	29
管理職	18
未回答	2

結果

2. キャリア形成への考え キャリア形成で大切にしていること

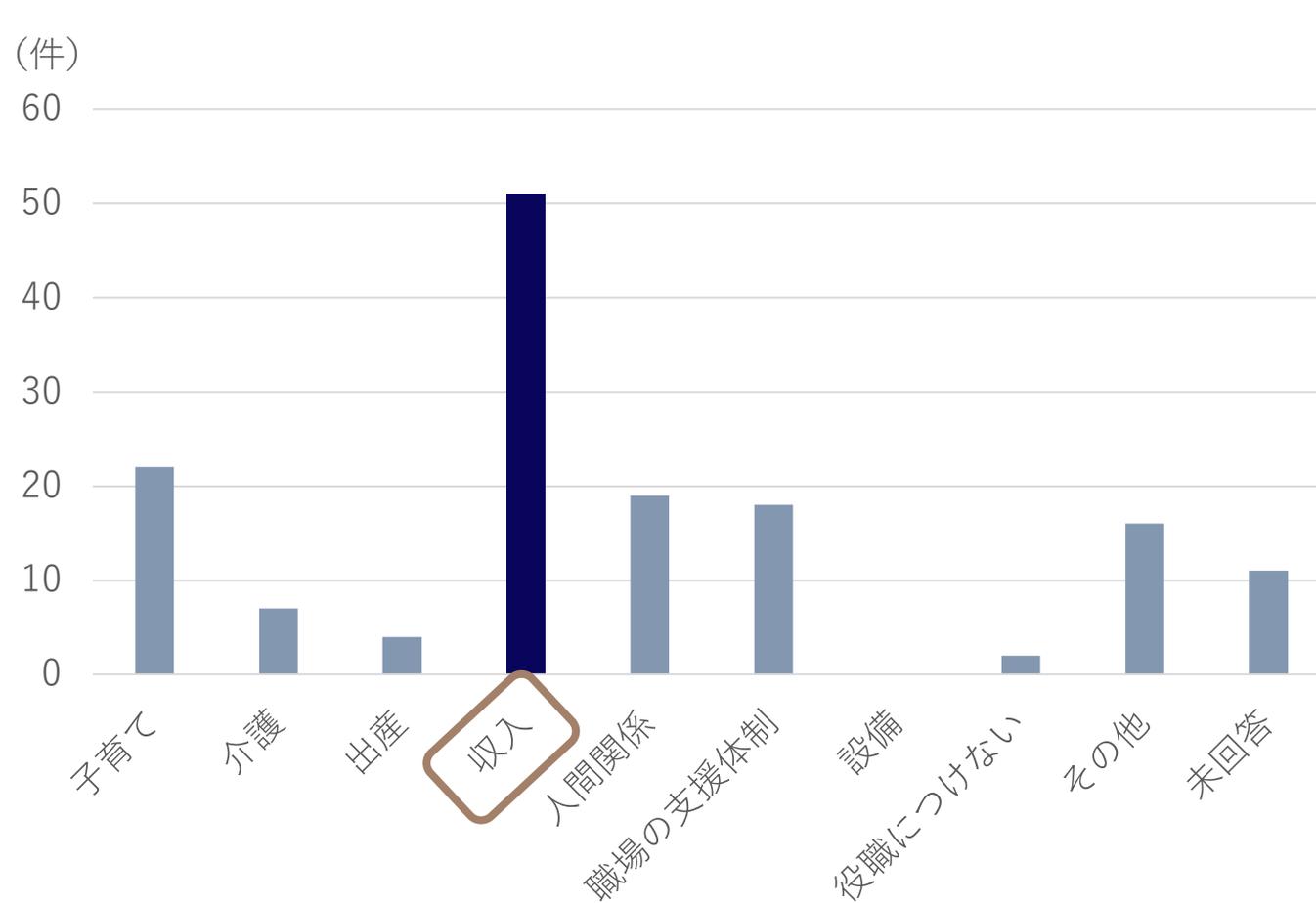


回答数

専門・職能別	60
全般管理	17
自立・独立	3
保障・安定	9
独創性	3
奉仕・社会貢献	16
純粋な挑戦	2
ライフスタイル	41
未回答	0

結果

2. キャリア形成への考え キャリア形成において不安、心配に感じていること

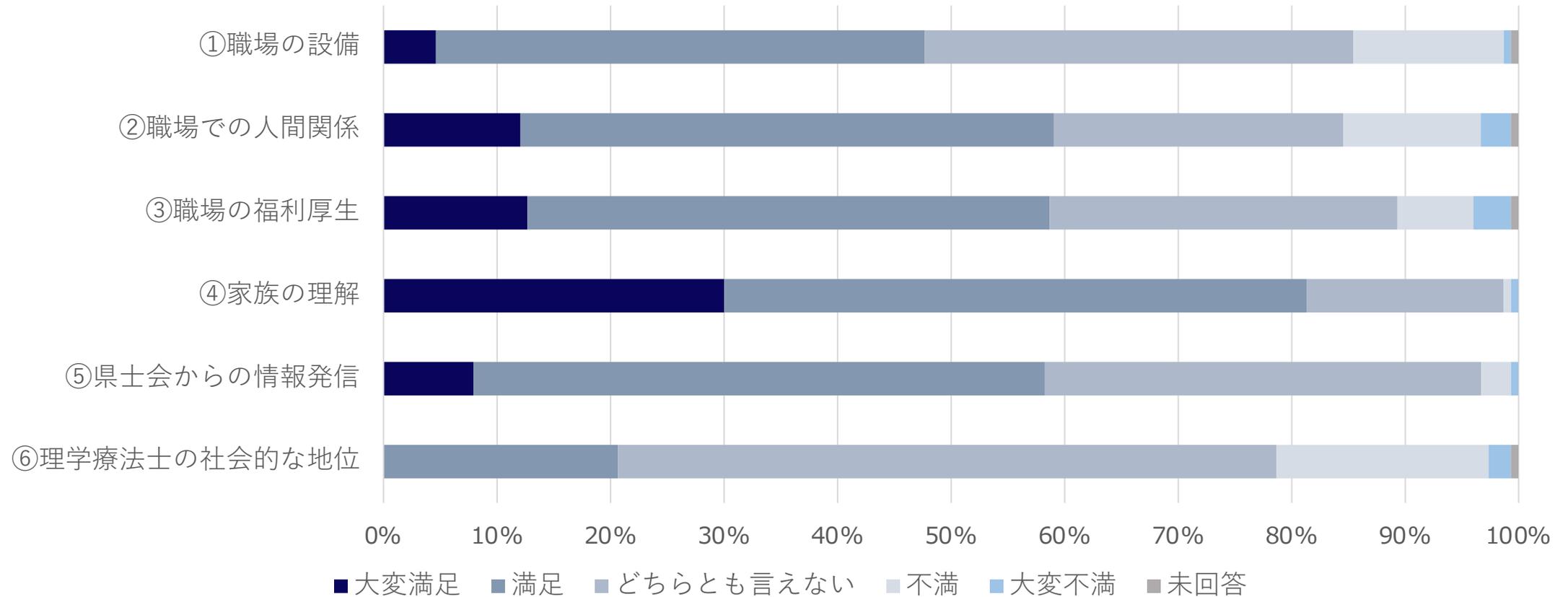


回答数

子育て	22
介護	7
出産	4
収入	51
人間関係	19
職場の支援体制	18
設備	0
役職につけない	2
その他	16
未回答	11

結果

3. キャリア支援への考え ①満足度



結果

3. キャリア支援への考え ② キャリア支援への希望について（原文通り記載）

「その人のしたいこと」を士会がどう支援できるのかということ

イメージが湧きません。ごめんなさい

キャリアに関する研修や相談対応。

キャリア形成に必要な情報を講演だけでなく、希望者にメルマガなど読み物でも提供いただけたら、隙間時間で学習できそうです。

キャリア支援という言葉が漠然としていて、具体的に浮かばない。

スポーツ関連のボランティアや横のつながりを増やしたい。

セミナーの開催や情報発信

できる支援内容を列挙してほしい

ベテランPTがどのような働き方をしているのかが気になります(役職関係なく)

ほしい情報、必要な情報がタイムリーに入る

マネープラン

リハビリの仕事に活かせる資格の情報提供

一年目で他施設間との交流

活躍できる場の提供

活躍の場拡大

気軽な相談窓口コーナー

業務の効率化

業務外のニーズに対する支援体制、後援

研究活動がしやすい環境があればいいなど

研究支援事業

研修会の開催

研修会の積極的な開催を行ってほしいです。

県士会の情報提供をお願いいたします。

現在も研修会等しっかり計画 情報提供されていると思います。

私は女性ではないが、結婚や出産など契機に理学療法士協会や都道府県の理学療法士会の活動と疎遠になってしまう方が周囲には多いように感じており、そういった方々にやりがいをもって勤務を続けて頂けるよう支援が必要だと感じております。

結果

資格や研修会等に関する情報伝達。

社会的認知度の向上

取得したキャリアを生かせる場の提供または紹介等

収入アップの方法を色々教えて欲しい

収入の増加

情報提供・発信

職域拡大

職域拡大、中後年向け情報発信

職能団体として、理学療法士の職域の拡大や理学療法士の地位向上など任せっきりにするつもりはないが、お願いしたいと考える
キャリア支援についてはセミナーの開催を多岐なテーマで開催していただけると喜びます。

前回の、お金の話題もとても良かったです。ありがとうございました。

新しい体制となり今後の支援について期待をしています。

人の価値観は多岐にわたると思います。どんな色にも理解を示し、彩り溢れる県士会活動に期待します。

世代を越えた意見の交換

専門的分野の講習

第三者に自身のキャリア形成について客観的な助言をいただける機会などあれば

男女でのキャリア形成には違いがあると思われれます。例えば、女性のロールモデルの方からのお話を聞きたいです。

地域、行政との関わりや職域の拡大

地域ごとのコミュニティ形成援助

定期的な開催ができる体制作りをお願いしたいです。

認定PTや専門PTが診療報酬に絡んでいくような働きかけ

必要な情報提供

勉強会や研修などの情報発信

理学療法士が地域のために働くことが出来るフィールド作り。（職域拡大）

理学療法士の社会的地位が向上するような対外的活動をどんどんしてほしい。共に学び、共に育っていけるような支援体制・環境ができると良いと思う。

理学療法士の職域拡大に関する内容、保険外活動など。

療法士はもちろん、多方面で活躍されている方々のお話を今後もお伺いできればと思います。

良くも悪くもその施設のトップの考え方が影響すると考えます(私自身、現職に至るまでに転職や異動で様々な管理者をみてきました)。県士会や職能団体の活動に否定的な考えを持っている方もいました。県士会には是非施設長クラスの会員が参加しよう(参加を義務付けるくらいの意気込みで)と思わせるイベントをお願いしたいです。

結果

4.今後のキャリアについて 今後の人生で挑戦したいこと（原文通り記載）

3学会の呼吸認定士の資格取得。腎臓リハビリテーションへの知識の向上、可能なら資格取得など。

PTの知識を元に女性の不調改善に関われるサロンを開きたい

SATを取る。将来的には専門か認定が取れるといい

SNS、オンラインサロンを活用しての活動

あえて言えば専門理学療法士

ウロバックカバーや片手で使えるペーパーホルダー等簡単に手に入る物で簡単に作り、利用者様に紹介できるようにする

ケアマネージャーの資格取得

ケアマネージャーの資格取得

ケアマネージャーの資格取得

ケアマネージャーの資格取得、登録理学療法士の取得を中期の目標にしています。

ケアマネージャーを取得済なので、機会があれば理学療法士の視点を活かしつつ、利用者のケアマネジメントをしてみたい。

ケアマネージャー資格取得

ケアマネージャー資格取得

ケアマネ資格

ケアマネ取得

スポーツ関連、介護分野で自己の専門性を発揮できればと考えます。

ヘルスケア関係の仕事。

より産業に根付いた理学療法士となること。

理学療法士とは関係ない「産業」を5つ立ち上げること。

一端の「経営者」として企業や行政と「理学療法」で関われるようになること。

VTuberデビュー

リハ部門をマネジメントできるようになること

会社経営もしくは個人事業主など手段はなんでも良いが、社会貢献や困っている方の役に立つようなことをしたい。

理学療法士は、医療現場で勤めている限り、限りある人しか関わるのが難しいと感じる。

そのため、もっと多くの人のためになるようにするためには、会社経営などをする方がよいうのではないかと現在は考えている

海外留学、大学院博士課程の修了

各年代、高齢者だけでなく若年層にも安定してリハビリテーションを提供できる環境を地域として整えられるようにしていきたいです。

結果

4.今後のキャリアについて 今後の人生で挑戦したいこと（原文通り記載）

学会発表、統計について学ぶ、心不全療養指導士資格取得、管理業務について学ぶ

管理職につくこと

基本的に現在の職場での勤務を続けたいが、大学病院の特性上で多領域の理学療法について精通している必要があるので資格取得や研究を出来たらと考えております。

教育者として更に突き進みたい

系列病院のセラピストを統括する役員につくこと。

研究発表

現在の職場で臨床リハビリ 新人教育を継続していきたい。

個人事業の展開 地域の人たち(子どもたち、またその親)の障害予防

個人事業主

個人事業主

個人事業主 B型事業所など

個人事業主 You Tuber

個人事業主かな

今の職場での社会貢献がさらにできる

今までに獲得した知識や経験をまとめて、どこかで活かす。

最近目指したいなと思ったものとしては、認定理学療法士です。

仕事をしながらの副業で収入を得ること。

資格の取得

資格取得

持病があり、いずれ臨床業務が難しくなったときでも雇用を維持していただけるようにキャリアを積み重ねていきたいと思っています。

心に寄り添い、意欲を引き出し、機能維持が出来る社会が現実できれば良いと思う、

理学療法士として、技術、知識は確かに十分あるかもしれないけれど、こうするべきだ！などと、押し付けてしまう場面が多いように感じています。

理学療法士自身の人間形成がもっと重視されるべきではないかとおもう。生活歴を知り、その方が何を考え、どうしたいと思っているのか等を、知ろうとする姿勢が足りないように感じています。が、どうなのでしょうかね？

新しい分野の開拓

新規資格取得。経験を積んで、ゆくゆくは別のステージ（病院以外を含む）で働きたい。

結果

4.今後のキャリアについて 今後の人生で挑戦したいこと（原文通り記載）

人の笑顔を増やせる、そんな活動の輪の中に居たいと思います。

専門資格の取得

専門職を活かした地域での活動

専門理学療法士の取得

前述したような管理者にはならないように今保有している資格を維持しつつ、新たなるキャリアアップに挑戦したいです。

今のところはコーチングを勉強して江草先生を勝手に目標にさせていただいています。

地域で働く理学療法士が増えるような取り組みをしたいと思います。また地域高齢者の就労支援や産業に関わる取り組みをしたいと考えています。

地域に根ざす

地域認定理学療法士に挑戦したいと考えてます。

特になし

特になし

特になし

特になし

特になし

独立して個人事業主になる

日々の臨床を形にし、世の中に役立てるために論文を1本でも良いから書いてみたい。

認定PT取得、職場マネジメントを通じて、スタッフが社会貢献できるよう支援したい

認定や専門の取得に加え、患者さんを多面的に丁寧に見ることが出来る力を日々つけられればと考えています。

認定理学療法士

認定理学療法士の資格取得

認定理学療法士の取得

認定理学療法士の取得

認定理学療法士の取得

認定理学療法士の取得

結果

4.今後のキャリアについて 今後の人生で挑戦したいこと（原文通り記載）

認定理学療法士の取得や他資格の取得は検討中。

認定療法士等の取得

年齢にとらわれずやりたい事が出来るような環境？我々が役に立てる場所作り？

農業

博士号取得、管理職へ登用

病院で正規雇用されながら実家の農業を継ぎながら島根県で暮らす方法を確認していくこと

病院再建

訪問リハビリ職

本でも書いてみたい

未定

理学療法士として、人々の幸せに貢献したい。新たな社会貢献分野を模索中

理学療法士としてスポーツ指導者（競技指導を含めて）になること

理学療法士としてはこのままフェイドアウトしていき、運動に詳しいおじさん（おじいちゃん）として地域で生きていく。

理学療法士の開業権を獲得したいです。

理学療法士の社会的地位の向上

療法士の生活者としての不安を解消する。

産業分野での職域を拡大する。

論文執筆

論文投稿